

登録コード	J5290200	開講年度	2026				
授業科目	経営戦略論				担当教員	藤野 義和	
英文授業名	Strategic Management				副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・4時限	対象学年	(20カリ対象科目) 経：2年/法：2年
講義室	経法第3講義室		授業区分	講義	遠隔授業科目		
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」				【授業の達成目標】		
	経法20加 経済学または法学が積み上げてきた知識と思考に基づく判断を基礎力として身につけ、それを発揮できる力を身につける。 経営学が積み上げてきた基礎力として、経営戦略を実例を挙げながら説明できるようになる。また応用・実践力として、実際の企業の経営戦略を自ら立案できるようになる。						
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	この講義では、経営学の入門的な知識を前提として経営戦略について学ぶ。講義では、基礎的な概念・知識をレクチャーするとともに、企業活動の動きを調査し、経営戦略論の考え方をを用いて現象を解釈できるように練習問題を解いてもらう。						
(5)授業計画	基本的には以下の通りですが進捗によって変更する場合があります。 第1、2回 経営学の基本：経営学の基本をおさらいする 第3回 戦略の基本：戦略の基本について学ぶ 第4回 業界の構造：液晶テレビ市場の事例で学ぶ 第5回 基本戦略（一般戦略）：回転寿司業界の事例で学ぶ 第6回 製品のライフサイクル別戦略：Appleの事例で学ぶ 第7回 社内の経営資源の捉え方：トヨタの事例で学ぶ 第8回 市場創造の戦略：ヤマト運輸の事例 第9回 ビジネスモデル：アスクルの事例で学ぶ 第10回 ネットワーク戦略：Facebookの事例 第11回 成長戦略：ライザップの事例で学ぶ 第12回 資源展開：ビール業界の事例で学ぶ 第13回 事業領域：しまむらの事例で学ぶ 第14回 戦略の社会的側面：パタゴニアの事例で学ぶ 第15回 本講義のまとめとして、いくつかのテーマを振り返る、アンケート						
(6)成績評価の方法	授業中に課す課題の内容50%。概ね3講義回に1回、合計5回実施する。 期末テスト50%						
(7)成績評価の基準	例題と同レベルの問題が解ければ「水準にある」、応用問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、例題とは異なる難しい応用問題が解ければ「卓越している」						
(8)事前事後学習の内容	授業前に教科書を熟読し予習すること。講義内容に即した課題を課すので（毎回ではない）、指定された方法で提出する。						
(9)履修上の注意	経営学を初めて学ぶ人は参考書（加護野・吉村，2021）も購入することを勧める。						
(10)質問,相談への対応	授業終了後もしくはメール（yoshikazufujino@shinshu-u.ac.jp）で受け付ける。						
【教科書】	井上達彦・中川功一・川瀬真紀（2020）『経営戦略』中央経済社、2,400円＋税						
【参考書】	加護野忠男・吉村典久（2021）『1からの経営学＜第3版＞』碩学舎、2,400円＋税 ＊第1、2版ではなく最新のものを使用予定 嶋口充輝・内田和成・黒岩健一郎（2016）『1からの戦略論＜第2版＞』碩学舎、2,400円＋税						